

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市伏見障害者デイサービスセンターの運営について

当施設は平成4年に開設し、障がいのある方に対し、入浴、排せつ及び食事の介護など通所による日中介護や創作的活動の機会の提供、必要に応じた相談、個別の支援サービス等を提供することで、その自立と地域生活の継続を支援し、その生活の質の充実・向上を図ります。

当施設の収入と支出

<当施設の収入と利用者数>
主に国からの給付費収入等により運営
令和元年度の利用者数 5,153人

<支出>

利用者1人当たりの運営経費 16,680円 (A)

総額 0.8 億円

人件費 14,140円	水道光熱費等 1,280円	委託費等 1,060円	その他 200円
----------------	------------------	----------------	-------------

<収入>

利用者1人当たりの収入 420円 (B)

総額 0.02 億円

総額 0.78 億円

(A) - (B)

差額 16,260円 (97%)

その他
420円
(3%)

公費で負担

いずれも概数
10円単位で四捨五入

- 施設を利用しない方も含めた公費負担により、現行の利用料金等で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等）を進めてまいります。